

がんばるで青年

国労西日本本部青年部
 機関紙 **がんばるで青年！** 1号
 発行責任者 強田 安昭
 編集責任者 清水 良輔

2014年度 青年部活動方針 決定!



国労西日本本部青年部は、12月17日（水）に国労大阪会館内で第28回定期委員会を開催し2014年度活動方針を確立しました。委員会は清水氏の司会で始まり、議長に山中委員（近畿）が選出され、「初めての務めであるが頑張りたい」と挨拶された。議事が開始されて主催者を代表して、強田部長より総選挙から国民の怒りと革新政党の飛躍、全国組織拡大統一行動と組織拡大強化、安倍内閣の暴走政治と平和と民主主義について挨拶がされた。来賓には、国労西日本本部執行部より田中執行委員長、国労本部から橋本青年部長、大阪労連青年部より中津川氏の参加、国内外の情勢と労働組合の役割、各機関の状況の報告及び挨拶がおこなわれました。のち、清水書記長より2013年度活動経過報告と総括及び2014年度活動方針案の提起がされ、討論にはいりました。



討論では全ての委員から発言があり、①組織拡大に奮闘し機関決定に基づく方針をで全力やろう！②貨物会社の賃金抑制攻撃に反対する運動を職場から作り上げよう！③青年部交渉に向けたアンケートの取り組みとあわせた要求の実現の闘いをしよう④共催による学習活動を展開してきた、もっと広げよう！⑤国労の運動を広めよう等々報告がされた。また、西日本会社における小集団活動のあり方や契約社員が置かれている環境など、改善を求める発言もあり有意義な時間となりました。

討論終了後、書記長集約では、効率化合理化に反対し賃金抑制を是正させる闘いと、平和と民主主義を守る闘いを進めることが重要だと答弁され、満場一致で2014年度活動方針案が承認されました。役員改選では1名の退任と4名の再選で新年度役員体制が確立、最後に強田青年部長の団結ガンバローで、定期委員会は閉会となりました。



ありがとうございました



2014年度役員体制！

2014年度西日本青年部常任体制は、下記のとおりです。

ご紹介 西澤 宗司郎 36

8期8年連続役員を歴任、新任時は、西日本本部青年部第20回定期委員会（2007年1月12日）のときで、第二次太田体制に組み込まれ教・宣活動で手腕を発揮！気づけば自らが講師になり賃金学習会を開催！出向も含め計7回の実績を持つ、多くの青年労働者からも評判で！陰ではその場を“西澤学校”と呼んでいた。また、宣伝物にも尽力され経験活かした匠な技で“国労宣伝力”を高めた。本人曰く西日本青年部役員をやって悔いなし！とのこと

役職	氏名	年齢	地方
青年部長	強田 安昭〔再〕	34	近畿
副青年部長	大北 真也〔再〕	31	近畿
書記長	清水 良輔〔再〕	34	広島
常任委員	勝田 哲也〔再〕	34	岡山